



第387号・平成23年7月発行

○人事異動

■人事異動

○諸 報

■第22回伊藤整文学賞講演会・贈呈式を開催

■市民講座「ゆめぽーとライブ」第8弾を開催

■第23回おたる運河ロードレース大会に参加

■学内清掃を実施

○規 程

■ 一部改正

○主要日誌

■ 平成23年6月主要日誌

○行事予定

■ 平成23年7月予定

人 事 異 動

総 務 課

平成 2 3 年 7 月 1 日付け発令

発令事項（新職名）	氏 名	旧職名（現職名）
【転出】 北海道大学病院経営企画課係長 （システム担当）	島 田 大 樹	財務課総務係長
【転入】 財務課総務係長	岩 部 順	北海道大学財務部経理課係長 （経理担当）

第22回伊藤整文学賞講演会・贈呈式を開催

6月18日(金)、本学にて第22回伊藤整文学賞講演会・贈呈式を開催しました。
伊藤整文学賞の贈呈式はこれまで小樽のホテルで開催されてきましたが、本学の創立百周年連携企画として、初めて本学で行われることとなったものです。
14時30分から開催された講演会では、伊藤整のご子息である伊藤 滋氏が「活力ある小樽・北海道をめざして」と題し、家具の街小樽として売り出すことや外国の港町をモデルに新たな街作りを進めることなど、都市計画が専門の伊藤氏ならではの様々なアイディアが出され、参加した市民の皆さまも真剣な様子で聞き入っていました。
講演会の後半では、有識者3名を交えてパネルディスカッションが行われ、今後の小樽を考え活発な討論が行われました。

16時から贈呈式が開催され、選考委員の講評に始まり、受賞者の宮内 勝典氏、角田 光代氏から受賞の喜びの声をお聞きすることができました。贈呈式の後は、祝賀会が行われ、受賞者のお二人は参加した一般の方からの写真撮影の要望に快く応じられ、終始和やかな雰囲気となりました。また、天候にも恵まれ、祝賀会会場からは小樽の街が一望でき、大変好評をいただきました。



(講演を行う伊藤 滋氏)



(講演会の様子)



(写真右から受賞者の宮内 勝典氏、角田光代氏)

附属図書館では、6月1日(水)午後6時より、駅前プラザ「ゆめぽーと」において、市民講座「ゆめぽーとライブ」を開催しました。

8回目となる今回は、本学の中川喜直教授を講師に迎え「もうひとつのスキー発祥の地 -おたる地獄坂-」という題目で開催し、小樽スキー連盟の方々を含む12名の参加がありました。来年、北海道スキー伝来100年とのことで、今年は本学創立100周年でもあり、小樽商科大学出版会から同名の図書も発行されました。

講座ではビデオが上映され、懐かしの映像を観ながら、北海道スキーの歴史について詳しく解説いただきました。

参加者からは「小樽商大は学問に限らず、いろいろな分野において、その足跡をのこしていることが伺えます。スキーもその一つであり、こうした分野での小樽とのかかわり合いを学ぶことができることは大変に良いことであり、郷土愛の醸成にもつながると考えます」「スキー関係者として大変参考になりました」「今後のスキーの方向性について知りたい」といった感想、意見が寄せられました。

(学術情報課)



(講演を行う中川教授)

第23回おたる運河ロードレース大会に約240名が参加

6月19日（日）、おたる運河マラソンが行われ、本学の学生や教職員・OBを含めて約170名がランナーとして、約70名が給水係等大会運営ボランティアとして参加しました。

創立百周年の記念すべき年に、できるだけ多くの商大生に参加してほしいと緑丘会を通じて寄附をいただいたため、本学関係者の参加費を全額補助することとしました。ランナーは配布された色とりどりの商大Tシャツを着て、小樽の街を駆け巡りました。部活動やサークル単位での参加も多く、ユニフォームを着て走ったり、大きな旗を持って走る学生もあり、大変にぎやかな大会となりました。

本学の参加者には、参加費の代わりに東日本大震災の義援金として1人1000円支払っていただくこととしており、総額23万円を日本赤十字社に寄附しました。

（総務課）



（和田総務・財務担当副学長）



（商大Tシャツを着て）



（YOSAKOI翔楽舞）



（商大Tシャツ）

小樽商科大学学生寮管理運営規程の一部を改正する規程

【改正理由】 学生寮の光熱水費等について、入寮者の負担を軽減するため負担区分を見直すことに伴い、所要の改正を行うものである。

新 (略)	旧 (略)
(光熱水費等の負担) 第 1 3 条 寮生は、第 1 2 条に定める寄宿料、共益費及び入寮時預り金のほか、寮生活で使用する光熱水料等の経費（以下「諸経費」という。）を負担しなければならない。 2 前項の諸経費は、毎月所定の期日までに本学に納付しなければならない。(略) <u>3 学生寮において、本学が管理運営上必要と認めた経費は、本学がこれを負担するものとする。この場合の経費の負担区分については、別に定める。</u> <u>附 則</u> <u>この規程は、平成 2 3 年 6 月 2 0 日から施行し、平成 2 3 年 4 月 1 日から適用する。</u>	(光熱水費等の負担) 第 1 3 条 寮生は、第 1 2 条に定める寄宿料、共益費及び入寮時預り金のほか、寮生活で使用する光熱水料等の経費（以下「諸経費」という。）を負担しなければならない。 2 前項の諸経費は、毎月所定の期日までに本学に納付しなければならない。 (略)

主要日誌(平成23年6月)

日	曜	事 項
1	水	10:31～アントレプレナーシップ専攻会議（第1） 14:35～学部・大学院合同教授会（第1） 14:47～学部教授会（第1） 14:30～4年生のための緑丘企業等セミナー（211講義室他）
2	木	13:00～インターンシップ専門部会（教育担当副学長室） 13:30～出版会運営委員会（図書館会議室）
3	金	大樹高校来学 札幌第一高校来学
6	月	13:30～課長会（局長室）
7	火	9:00～教育開発センター運営委員会（研究棟B）
8	水	13:00～学生委員会（教育担当副学長室） 14:30～4年生のための緑丘企業等セミナー（211講義室他）
14	火	13:30～課長会（局長室）
15	水	9:30～財務委員会（第1） 13:30～施設委員会（総務・財務担当副学長室） 14:34～学部・大学院合同教授会（第1） 16:10～現代商学専攻会議（第1） 16:23～教育研究評議会（第1） 14:30～4年生のための緑丘企業等セミナー（211講義室他）
16	木	9:00～キャリア教育開発部門会議（第2） 13:00～インターンシップ専門部会（教育担当副学長室）
17	金	13:00～学部教育開発部門会議（第2） 14:30～伊藤整文学賞の会記念講演会（104講義室） 16:30～贈呈式（大学会館多目的ホール） 18:00～祝賀会（"）
19	日	運河ロードレース
20	月	10:30～大館国際情報学院来学 11:30～記念植樹（図書館前） 13:00～学長選考会議（第2） 14:00～経営協議会（第2） 15:54～役員会（学長室）
22	水	10:30～教務委員会（教育担当副学長室） 14:30～4年生のための緑丘企業等セミナー（211講義室他）
23	木	12:10～第二回インターンシップオリエンテーション（104講義室）
24	金	15:00～課長会（局長室）
27	月	13:30～課長会（局長室）
29	水	10:30～アントレプレナーシップ専攻会議（第1） 14:30～教授会等（第1） 14:30～4年生のための緑丘企業等セミナー（211講義室他）
30	木	11:00～共同研究受入審査委員会（総務・財務担当副学長室） 14:30～小樽商科大学ITサミット（160講義室）

行事予定表(平成23年7月)

日	曜	事 項
1	金	
2	土	
3	日	11:00～応援団対面式（花園グリーンロード）
4	月	
5	火	
6	水	10:30～アントレプレナーシップ専攻会議（第1） 14:30～合同教授会等（第1） 14:30～公務員関係ガイダンス（104講義室外）
7	木	創立記念日（休業日）
8	金	緑丘祭・緑宵祭（～10日） 15:00～小樽商科大学創立百周年記念式典・祝賀会（グランドパーク小樽）
9	土	小樽商科大学緑丘百周年祭（～10日）
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	文部科学省共済組合実施監査（～15日）
15	金	
16	土	北海道地区体育大会（小樽公園弓道場）
17	日	
18	月	海の日 15:00～グリークラブ演奏会（小樽市民会館）
19	火	
20	水	14:30～公務員チャレンジテスト（104講義室）
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	14:00～役員会（学長室）
26	火	
27	水	10:30～教授昇任アントレプレナーシップ専攻会議（第1） 14:30～教授昇任学部教授会（第1）
28	木	13:00～インターンシップ専門部会（教育担当副学長室） 17:00～衛生委員会（総務担当副学長室）
29	金	
30	土	
31	日	

学内清掃を実施

6月16日(木)、「環境月間」に合わせて、学内清掃を実施しました。
 環境基本法では毎年6月5日を「環境の日」と定めており、加えて環境省では、環境の日を中心とする6月の一ヶ月間を「環境月間」として定めています。これらを踏まえ、本学では環境保全の重要性を認識し、行動の契機とするため、毎年実施しているものです。
 本年は天候に恵まれず、2回の延期により教員・学生は授業の都合で参加しにくい日程となってしまいましたが、当日は山本学長を始めとして、教職員や学生など約40名が集まりました。16時からの約30分、学内各所及びバスの巡回所、地獄坂のゴミ拾いを行い、ペットボトルや発砲スチロールなど多くのゴミを回収しました。

(総務課)



(職員による清掃の様子)



(山本学長)